

進行に関する照会回答書（申立人用）

この書面は、調停を進めるための参考にするものです。あてはまる事項にチェックをつけ(複数可)、空欄には具体的な事情等を記入して、申立ての際に提出してください。
この書面を相手方に見せることはありません。

1 この申立てをする前に相手方と話し合ったことがありますか。	☐ ある。（そのときの相手方の様子にチェックしてください。） ☐ 感情的で話し合えなかった。 ☐ 冷静であったが、話し合いはまとまらなかった。 ☐ 態度がはっきりしなかった。 ☐ その他（ ） ☐ ない。（その理由をチェックしてください。） ☐ 全く話し合いに応じないから。 ☐ 話し合っても無駄だと思ったから。 ☐ その他（ ）
2 相手方は裁判所の呼出しに応じると思いますか。	☐ 応じらると思う。 ☐ 応じないと思う。 ☐ 分からない。 (理由等があれば、記載してください。)
3 調停での話し合いは円滑に進められると思いますか。	☐ 進められると思う。 ☐ 進められないと思う。 ☐ 分からない。 (理由等があれば、記載してください。)
4 この申立てをすることを相手方に伝えてありますか。	☐ 伝えた。 ☐ 伝えていない。 ☐ すぐ知らせる。 ☐ 自分からは知らせるつもりはない。 ☐ 自分からは知らせにくい。
5 相手方の暴力等がある場合には、記入してください。	1 相手方の暴力等はどのような内容ですか。 ☐ 大声で怒鳴る・暴言をはく。 ☐ 物を投げる。 ☐ 殴る・蹴る。 ☐ 凶器を持ち出す。 (1) それはいつ頃のことですか。 _____ 頃 から _____ 頃 まで (2) 頻度はどのくらいですか。 _____ 回 2 相手方の暴力等が原因で治療を受けたことはありますか。 ☐ ない ☐ ある（ケガや症状等の程度 _____） 3 配偶者暴力に関する保護命令について、該当するものをチェックしてください。 ☐ 申し立てる予定はない。 ☐ 申し立てる予定である。 ☐ 申し立てたが、まだ結論はでていない。 ☐ 申し立てたが、認められなかった。 ☐ 認められた。 ※保護命令書の写しを提出してください。 4 相手方の調停時の対応について ☐ 裁判所で暴力をふるう心配はない。 ☐ 申立人と同席しなければ暴力をふるうおそれはない。 ☐ 裁判所職員や第三者のいる場所でも暴力をふるう心配がある。 ☐ 裁判所への行き帰りの際に暴力をふるうおそれがある。 ☐ 裁判所に刃物を持ってくるおそれがある。 ☐ 裁判所へ薬物、アルコール類を飲んでくるおそれがある。
6 調停期日の希望日等があれば書いてください。 ※ 調停は平日の午前または午後に行われます。	申立人の ☐ 希望曜日及び時間帯 _____ 曜日 午前・午後 ☐ 差し支え曜日及び時間帯 _____ 曜日 午前・午後 (すでに差し支えることがわかっている日→ _____) (参考) 職業 _____ 勤務先名 _____ ----- 相手方の ☐ 希望曜日及び時間帯 _____ 曜日 午前・午後 ☐ 差し支え曜日及び時間帯 _____ 曜日 午前・午後 (※分からなければ記載しなくてもかまいません。) (参考) 職業 _____ 勤務先名 _____
7 裁判所に配慮を求めることがあります	